



## 2026年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2026年2月13日

上場会社名 株式会社アイスコ 上場取引所 東  
コード番号 7698 URL <https://www.iceco.co.jp/>  
代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 相原 貴久  
問合せ先責任者（役職名） 取締役CFO（氏名） 永野 泰敬（TEL）045(811)1302  
配当支払開始予定日 —  
決算補足説明資料作成の有無 : 無  
決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

## 1. 2026年3月期第3四半期の業績（2025年4月1日～2025年12月31日）

## （1）経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2026年3月期第3四半期	44,679	5.3	721	32.8	728	23.6	461	20.2
2025年3月期第3四半期	42,415	9.0	542	3.6	589	3.9	383	4.7

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第3四半期	118.00	113.98
2025年3月期第3四半期	98.44	95.35

当社は2024年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して「1株当たり四半期純利益」を算定しております。

## （2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	％
2026年3月期第3四半期	20,803	4,231	20.3
2025年3月期	17,357	3,839	22.1

（参考）自己資本 2026年3月期第3四半期 4,230百万円 2025年3月期 3,838百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	19.00	—	10.00	—
2026年3月期	—	10.00	—	—	—
2026年3月期（予想）	—	—	—	10.00	20.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

当社は2024年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。2025年3月期の1株当たり期末配当金につきましては、当該株式分割を考慮した金額を記載し、年間配当金合計は「—」として記載しております。なお、株式分割を考慮しない場合の2025年3月期の1株当たり期末配当金は20円00銭となります。

## 3. 2026年3月期の業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
通期	57,000	4.2	656	4.6	691	0.0	445	△7.5	113.93

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年3月期3Q	3,923,900株	2025年3月期	3,905,900株
② 期末自己株式数	2026年3月期3Q	96株	2025年3月期	96株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2026年3月期3Q	3,919,548株	2025年3月期3Q	3,900,105株

当社は2024年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して「発行済株式数（普通株式）」を算定しております。

※ 添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査 : 無  
法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項  
業績予想の将来に関する記述は、業績に与える不確実な要因に係る仮定及び本日現在における入手可能な情報を前提としており、実際の業績等は様々な要因等で大きく異なる結果となる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期貸借対照表 .....	4
(2) 四半期損益計算書 .....	6
第3四半期累計期間 .....	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(セグメント情報等) .....	7
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国の経済は、雇用・所得環境の改善を背景に、緩やかな回復基調で推移いたしました。一方で、継続的な物価上昇や米国の通商政策の影響などに対する懸念が残るなど、依然として先行き不透明な状況が続いております。

当社が属する食品流通業およびスーパーマーケット業界においては、円安基調が継続する中で、物流コストや原材料価格の高止まりが続き、食品価格は引き続き高水準で推移しております。

このような経営環境のもと、当社は「ICECO VISION 2030」の達成に向けて、第二次中期経営計画のもと、物流体制の強化をはじめ、人財への投資や新規事業への取り組みを通じて、将来に向けた成長基盤の構築を進めております。特に物流体制の強化策の一環として、2025年4月に横浜営業所を稼働し、関東エリアの売上増加への対応と配送効率の向上に取り組んでおります。また、2025年9月より関東マザー物流センターの建設に着手し、2026年12月に稼働を予定しております。

さらに、新規事業である冷凍食品専門店「FROZEN JOE'S」については、2025年9月に「調布PARCO」内に4号店を開店し、今後も事業拡大に向けた展開を進めてまいります。

以上の結果、当第3四半期累計期間は主要得意先との取引が堅調に推移したことにより、売上高44,679百万円(前年同期比5.3%増)、営業利益721百万円(前年同期比32.8%増)、経常利益728百万円(前年同期比23.6%増)、四半期純利益461百万円(前年同期比20.2%増)となりました。

各セグメントの経営成績は以下のとおりであります。

#### a. フローゼン事業

フローゼン事業では、主要取引先であるドラッグストアの新規出店等の影響により、売上高及びセグメント利益は堅調に推移いたしました。

以上の結果、フローゼン事業の売上高は39,235百万円(前年同期比5.8%増)、セグメント利益は648百万円(前年同期比36.6%増)となりました。

#### b. スーパーマーケット事業

スーパーマーケット事業におきましては、低価格商品へのニーズに対応しつつ、当社の強みである商品の鮮度・品質・品揃えに徹底してこだわった販売を行い、販売力の強化に努めてまいりました。また、管理コストの削減を進めた結果、セグメント利益は前期比で増加いたしました。

以上の結果、スーパーマーケット事業の売上高は5,444百万円(前年同期比2.4%増)、セグメント利益は72百万円(前年同期比6.7%増)となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

### 資産、負債及び純資産の状況

#### (資産)

当第3四半期会計期間末の資産は、前事業年度末に比べて、3,445百万円増加し、20,803百万円となりました。これは主に、フローゼン事業の売上の増加に伴い受取手形及び売掛金が1,153百万円増加したことや、関東マザー物流センター建設のための建設仮勘定が1,404百万円増加したこと等によるものです。

#### (負債)

当第3四半期会計期間末の負債は、前事業年度末に比べて、3,053百万円増加し、16,572百万円となりました。これは主に、フローゼン事業の仕入の増加に伴い支払手形及び買掛金が1,487百万円増加したことや、短期借入金が1,020百万円増加したこと等によるものです。

#### (純資産)

当第3四半期会計期間末の純資産は、前事業年度末に比べて、392百万円増加し、4,231百万円となりました。これは主に、利益剰余金が383百万円増加したこと等によるものです。

## (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期の業績は、計画どおりに推移しております。

## 2. 四半期財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期貸借対照表

(単位:千円)

	前事業年度 (2025年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2025年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,470,557	1,015,507
受取手形及び売掛金	5,016,186	6,169,536
商品	840,032	1,359,470
未収入金	2,321,079	2,673,670
その他	21,675	42,036
貸倒引当金	△629	△767
流動資産合計	9,668,902	11,259,452
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	2,312,620	2,244,038
機械及び装置(純額)	283,092	311,303
車両運搬具(純額)	184,014	114,239
工具、器具及び備品(純額)	141,137	142,316
土地	3,241,859	3,776,109
建設仮勘定	10,920	1,415,096
その他(純額)	134,541	127,925
有形固定資産合計	6,308,185	8,131,029
無形固定資産		
ソフトウェア	70,226	58,844
その他	7,068	7,034
無形固定資産合計	77,295	65,878
投資その他の資産		
投資有価証券	19,562	19,526
繰延税金資産	592,299	592,310
保険積立金	15,837	16,491
差入保証金	667,985	687,051
その他	8,313	32,925
貸倒引当金	△907	△907
投資その他の資産合計	1,303,091	1,347,398
固定資産合計	7,688,572	9,544,306
資産合計	17,357,474	20,803,759

(単位:千円)

	前事業年度 (2025年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2025年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	8,150,028	9,637,071
短期借入金	-	1,020,000
1年内返済予定の長期借入金	392,174	375,368
未払金	671,249	446,017
未払費用	657,084	726,832
未払法人税等	176,377	150,185
未払消費税等	65,438	317
賞与引当金	162,407	41,826
その他	57,008	111,945
流動負債合計	10,331,769	12,509,565
固定負債		
長期借入金	2,082,090	2,891,046
長期未払金	155,100	155,100
退職給付引当金	787,922	850,560
資産除去債務	122,524	123,878
その他	38,668	41,866
固定負債合計	3,186,305	4,062,451
負債合計	13,518,075	16,572,016
純資産の部		
株主資本		
資本金	377,663	382,222
資本剰余金	302,663	307,222
利益剰余金	3,158,381	3,541,734
自己株式	△117	△117
株主資本合計	3,838,592	4,231,061
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△301	△326
評価・換算差額等合計	△301	△326
新株予約権	1,109	1,007
純資産合計	3,839,399	4,231,742
負債純資産合計	17,357,474	20,803,759

## (2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位:千円)

	前第3四半期累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
売上高	42,415,077	44,679,728
売上原価	35,075,864	37,012,595
売上総利益	7,339,213	7,667,133
販売費及び一般管理費	6,796,275	6,945,889
営業利益	542,937	721,243
営業外収益		
受取利息及び配当金	5,010	9,888
有価証券売却益	9,316	-
不動産賃貸料	38,547	39,248
雑収入	22,139	27,117
その他	487	-
営業外収益合計	75,501	76,255
営業外費用		
支払利息	16,296	27,985
不動産賃貸費用	10,941	10,994
資金調達費用	-	26,600
その他	1,504	3,257
営業外費用合計	28,742	68,838
経常利益	589,696	728,660
特別損失		
固定資産売却損	-	16,534
特別損失合計	-	16,534
税引前四半期純利益	589,696	712,126
法人税等	205,775	250,540
四半期純利益	383,921	461,585



## (3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第3四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

I. 前第3四半期累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期損益 計算書計上額 (注) 3
	フローゼン事業	スーパー マーケット事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	37,097,009	5,318,068	42,415,077	—	42,415,077
セグメント間の内部 売上高又は振替高	224,557	—	224,557	△224,557	—
計	37,321,566	5,318,068	42,639,635	△224,557	42,415,077
セグメント利益(注) 2	474,879	68,058	542,937	—	542,937

- (注) 1. セグメント間の内部売上高又は振替高の調整額△224,557千円は、セグメント間取引消去等であります。  
 2. セグメント利益には適当な配分基準によって、各報告セグメントに配分された全社費用を含んでおります。  
 3. セグメント利益は、四半期損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II. 当第3四半期累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期損益 計算書計上額 (注) 3
	フローゼン事業	スーパー マーケット事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	39,235,108	5,444,620	44,679,728	—	44,679,728
セグメント間の内部 売上高又は振替高	224,980	—	224,980	△224,980	—
計	39,460,088	5,444,620	44,904,709	△224,980	44,679,728
セグメント利益(注) 2	648,622	72,621	721,243	—	721,243

- (注) 1. セグメント間の内部売上高又は振替高の調整額△224,980千円は、セグメント間取引消去等であります。  
 2. セグメント利益には適当な配分基準によって、各報告セグメントに配分された全社費用を含んでおります。  
 3. セグメント利益は、四半期損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第3四半期累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
減価償却費	273,177千円	288,214千円